

1月

## おうみの交通

公益財団法人滋賀県交通安全協会  
 滋賀県交通安全活動推進センター  
 発行責任者 杉本文範  
 事務所 守山市木浜町2294番地  
 電話077-585-2750



## 新年のごあいさつ

公益財団法人 滋賀県交通安全協会  
 会長 杉野界幸



新年あけましておめでとうございます。

平成29年の輝かしい新年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

皆様方には、日頃から交通安全活動に深いご理解と多大なるご協力を賜りまして、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年は、2月26日に「滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行され

- 自転車の交通安全教育の推進
- 幼児、児童、生徒、高齢者のヘルメット着用の努力義務
- 盗難対策
- 自転車損害賠償保険への加入義務

などが規定されました。

当協会としましては、滋賀県知事から「自転車安全利用指導員」8名が委嘱され、自転車の交通安全教育を推進して、県民の皆様に対し、「人命の尊さ」を訴えるとともに、自転車損害賠償保険として安価で誰でも簡単に加入することができる「滋賀のけんみん自転車保険」の広報啓発活動を行い、引き続き関係機関・団体との連携を深めながら自転車の安全な利用を、積極的に推進してまいりたいと考えております。

とりわけ、子どもと高齢者を対象とした参加・体験型の交通安全教育を一層推進するほか、ドライバーに対しては、交通ルールと交通マナーの高揚のための啓発を図ってまいります。

「交通事故のない滋賀」の実現に向けて、安全と安心の地域環境づくりに取り組んでまいりますので、県民の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、本年も会員の皆様並びにご家族皆様様のご健勝・ご多幸を御祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

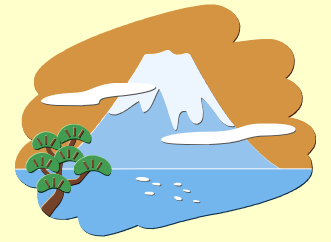


自転車安全利用指導員があなたの街へ  
 自転車の安全利用啓発として、8名の  
 自転車安全利用指導員がみなさんの街で  
 啓発活動を行っています。  
 小学生や高齢者に対しては、自転車シ  
 ミュレターを使った交通安全教室を、実  
 施した他、交通安全フェアへの参加、  
 自転車販売店の安全指導などを実施し  
 ています。  
 交通安全教室等のご依頼は、滋賀県交  
 通安全協会へご連絡ください。





年頭のごあいさつ  
滋賀県警察本部  
交通部長 吉田 隆



新年あけましておめでとうございます。

平成29年の新春を迎え、一言ご挨拶申し上げます。

滋賀県交通安全協会の皆様には、清々しい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素は、交通部門をはじめとする警察活動各般にわたり、深いご理解と多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨年は子どもと高齢者の交通事故防止活動をはじめとして、2月に施行されました「滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づく自転車損害賠償保険の加入義務化や幼児、児童、生徒、高齢者の自転車乗用時におけるヘルメット着用の周知活動、また横断歩行者、自転車等の事故防止、全座席のシートベルトの着用、飲酒運転の根絶などの交通安全啓発や交通安全教育等の活動に皆様とともに取り組んで参りました。

その結果、年間の交通事故死者数をはじめ発生件数、傷者数のいずれも減少させることができました。中でも死者数が昭和29年以降で最少となる成果を取めることができましたのも、皆様方をはじめ関係各位のご尽力の賜であると改めて感謝する次第です。

特に、交通死亡事故の多発期である11月から年末までの「年末に向けた交通死亡事故抑止対策」では、高齢者世帯訪問、反射糸の活用や反射材の着用啓発、さらには、夕暮れ時の前照灯の早め点灯とハイビーム切り替え運動等にも積極的に取り組んでいただくなど、年末期の重大事故抑止にご尽力いただきましたことに重ねて感謝申し上げます。

しかしながら、交通死亡事故を減少に導いたとはいえ、依然として全死者数の約半数を65歳以上の高齢者が占めており、このような情勢を踏まえ、警察といたしましては、今年も引き続き、高齢者に対する交通安全対策を最重要課題として取り組んで参りたいと思っております。

また、本年は、「交通死亡事故の抑止と交通秩序の確立」を業務運営の重点といたしまして、交通事故実態を的確に分析したうえでの交通指導取締り、交通安全施設の整備、実践的な交通安全教育等を推進することとしております。

特に、交通弱者といわれる子どもと高齢者の事故抑止対策として、歩行者・自転車の安全教育及び街頭での保護誘導活動を強化する一方、高齢ドライバー対策を中心とした改正道路交通法が本年3月に施行されることを受け、法改正の周知徹底と高齢ドライバーに対する安全教育、及び高齢ドライバーが運転免許を返納しやすい社会環境の構築に向けた関係機関との連携を更に強化していきたいと考えております。

交通安全協会の皆様には、今後も地域の実情に応じた交通安全活動を積極的に推進していただき、悲惨な交通事故が1件でもなくなりますよう、一層のご支援、ご協力をお願い致します。

結びに貴協会の益々のご隆盛と、皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 平成29年使用交通安全年間スローガン

★ 一般部門A（運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの）

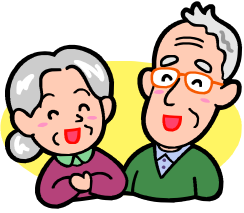
抱っこより 深い愛情 チャイルドシート

★ 一般部門B（歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの）

身につけよう 命のお守り 反射材

★ こども部門（小・中学生以下へ交通安全を呼びかけるもの）

ペダルこぐ 免許はないけど ドライバー



# 交通安全高齢者自転車大会を開催

12月9日(金)、守山市民体育館で「第12回交通安全高齢者自転車大会」(主催：滋賀県・滋賀県警察本部・守山市・(公財)滋賀県交通安全協会・各地区交通安全協会)を開催しました。

この大会は、主に自宅近くで多発する高齢者が当事者となる自転車事故を抑止するため、正しい交通ルールとマナーを身につけてもらうことを目的に、例年開催しているもので、今年で12回目となりました。

県内12地区から20チーム(1チーム4名)合計80名の選手(65歳以上の高齢者)が参加し、体育館に設けられた模擬道路での安全走行、8の字やジグザグピンの技能走行に挑戦しました。

各選手とも安全確認をしっかりと行い、困難な課題に熱心に取り組むなど、ハイレベルの大会となりました。

大会結果は次のとおりです

### 団体の部

- 優勝—あおばなチーム(草津栗東)
- 準優勝—東近江Aチーム(東近江)
- 第3位—近江八幡Aチーム(近江八幡)

### 個人の部

- 優勝—松瀬 正選手(近江八幡Aチーム)
- 準優勝—坪倉 和雄選手(東近江Aチーム)
- 第3位—疋出 弘文選手(東近江Bチーム)



優勝したあおばなチーム(草津栗東)



開会式で杉野会長あいさつ



県警交通企画課員による競技の説明



見通しの悪い交差点



信号交差点で二段階右折



8の字走行



ジグザク走行



横断歩道の通過



自転車組合員さんが自転車整備を担当

### 応援席の状況





# 入会特典 プレゼント制度

(公財)滋賀県交通安全協会  
各地区交通安全協会

# 当選者発表

10月26日、プレゼント応募総数30,441件(平成28年4月～9月入会分)を対象とした第7回抽選会を行いました。  
厳正な抽選の結果、下記の皆様が当選されました。



## 電動アシスト自転車またはスポーツ自転車(5名)

当選者(イニシャル)	年齢	市町名(地区名)
K. M 様	91	大津市(大津)
S. U 様	55	草津市(草津栗東)
S. T 様	57	近江八幡市(近江八幡)
E. I 様	44	東近江市(東近江)
S. S 様	73	米原市(米原)



## ドライブレコーダーまたはポータブルカーナビゲーション(10名)

当選者(イニシャル)	年齢	市町名(地区名)	当選者(イニシャル)	年齢	市町名(地区名)
M. T 様	77	大津市(大津)	A. K 様	25	東近江市(東近江)
K. K 様	20	栗東市(草津栗東)	Y. S 様	46	彦根市(彦根)
K. M 様	22	野洲市(守山野洲)	T. N 様	86	長浜市(長浜)
T. T 様	74	甲賀市(甲賀湖南)	N. N 様	54	高島市(高島)
H. S 様	42	近江八幡市(近江八幡)	T. M 様	71	大津市(大津北)



## 商品券3,000円相当(100名)

地区名	当選者(イニシャル)	年齢		地区名	当選者(イニシャル)	年齢	
大津	T. H 様	29	他13名	彦根	E. M 様	47	他8名
草津栗東	S. M 様	46	他10名	米原	Y. M 様	54	他3名
守山野洲	K. Y 様	31	他8名	長浜	S. H 様	18	他7名
甲賀湖南	T. Y 様	62	他10名	伊香	T. T 様	86	他2名
近江八幡	M. Y 様	71	他6名	高島	I. K 様	30	他5名
東近江	T. K 様	21	他13名	大津北	Y. B 様	21	他3名

